# 2022年6月1日 第18回地域交流ワークショップ 第1部 『地域産業を支援するメカトロニクス』

# 山梨県産業技術センターにおける ROSを使用したロボット開発の取り組みについて

山梨県産業技術センター 甲府技術支援センター 電子・システム技術部 システム開発科 中込広幸

#### 山梨県産業技術センターの研究開発(1/3)



山梨県産業技術センター

#### □山梨県産業技術センター(山梨県出先機関)

■ 山梨県内企業の技術支援

甲府技術支援センター 管理・連携推進センター (甲府市)



富士技術支援センター (富士吉田市)



ワイン技術部 (ワインセンター) (甲州市勝沼)



引用: 山梨県 リニア駅前エリア整備の在り方(整備方針) https://www.pref.yamanashi.jp/linear-kt/documents/arikata.pdf

技術支援

研究開発

人材育成

情報提供

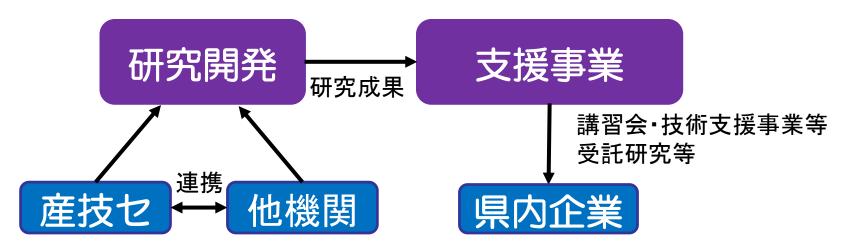
技術移転 事業化支援

#### 山梨県産業技術センターの研究開発(2/3)



山梨県産業技術センター

- □技術移転・事業化支援
  - 研究開発に得られた情報・成果物を企業に普及
- ロイノベーションを推進する拠点作り
  - AI/IoT・ロボット等導入支援体制の構築
  - 他機関との連携推進(例:産総研,山梨大等)



引用:産業技術センター 中期運営計画

https://www.pref.yamanashi.jp/yitc/documents/mt\_plan\_outline.pdf

# ROS(Robot Operating System)とは(1/2)

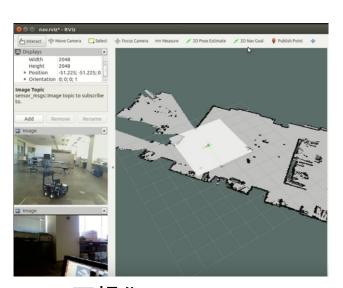


山梨県産業技術センタ-

#### ロロボットに活用できるミドルウェア群

- Subscribe(購読)/Publish(配信)型の通信システム
- ツール群
- パッケージ群
- 大規模(世界的)なコミュニティにより維持

(Node) Publisher Topicを配信 (Node) Subscriber



可視化ツール: Rviz

# ROS(Robot Operating System)とは(2/2)



■Sub/Pub通信によりプログラムの再利用が容易

Node 通常のプログラム (C++, pythonなど) USBカメラから USBカメラ 画像を取得 画像取得 Topic (Image型msg) 画像処理 画像処理 **Topic** (Image型msg) ビューアによる ビューアによる 画像表示 画像表示

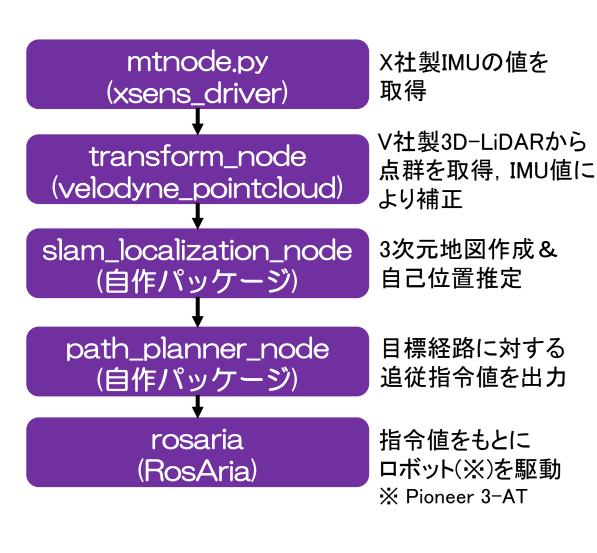
自作、他所から流用

#### □ROSを使用した自律移動ロボット研究開発例

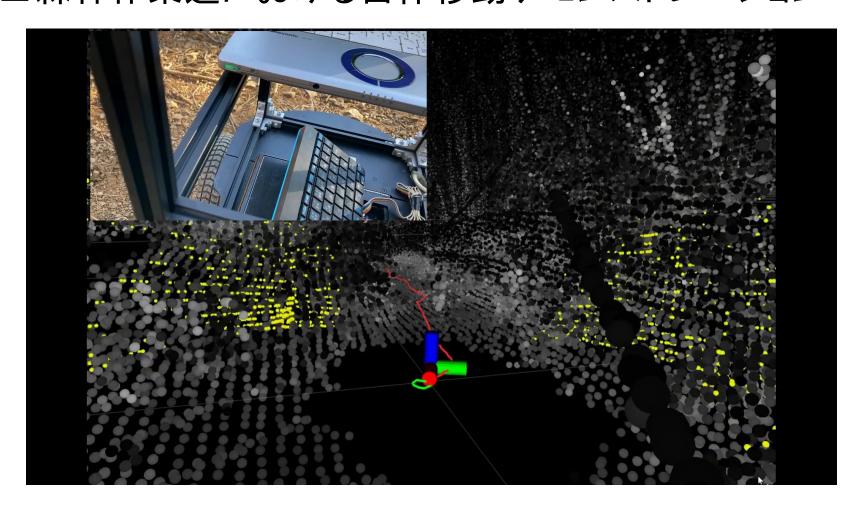












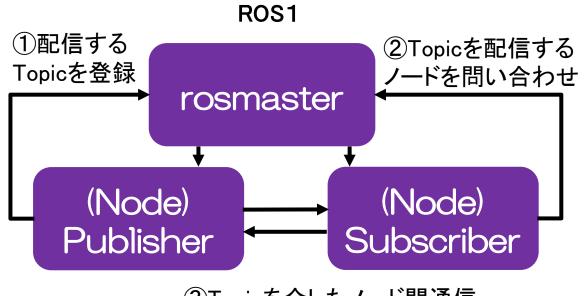
- ロサポート: ROS1の開発・サポート終了, ROS2の充実
  - 現行のROS1 Noetic(2025/5サポート終了)まで
  - ROS2 Foxy (安定版?)が普及
- **□**対応0.S.
  - ROS1:主にUbuntu
  - ROS2: Ubuntu / Windows / Macに対応



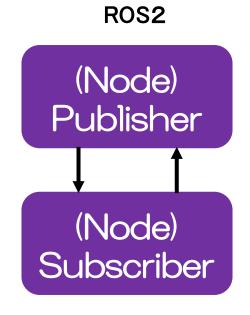
#### □DDSに準拠した通信ミドルウェアを導入

- (ROS1)独自開発の通信システム
- (ROS2)DDSに準拠した通信ミドルウェアを外部から導入
  - ✓ DDS: Data Distribution Servieceの略
  - ✓ 複雑なネットワークプログラミングを簡素化
  - ✓ 通信品質(QoS)の詳細な設定が可能→遅延や損失への対応
  - ✓ 組み込みマイコン・リアルタイムOS上での使用も想定(micro-ROS等)

- ■End-to-End (ROS1における"rosmaster"が不要)
  - (DDSの基本機能)各ノードが個別に通信相手を検索
    - ✓ rosmasterによる配信/購読の紐づけが不要→ボトルネックの解消



③Topicを介したノード間通信



- ①自動的に対応ノードを検出
- ②ノード間通信を開始



## ロ主なパッケージ・ツールのROS2バージョンが提供

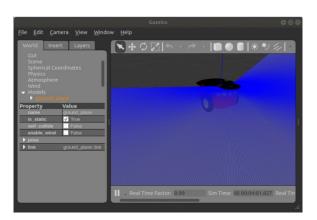
- 可視化ツール: Rviz → Rviz2
- データ収集・再生ツール: rosbag → rosbag2
- アーム等のモーションプランニングツール: MoveIt → MoveIt2
- 2次元自律移動パッケージ: Navigation Stack → Nav2
- 新しい環境(Python等)の導入
  - ROS1: python 2.7に依存 → ROS2: python 3.xに依存
- □ros1\_bridgeによるROS1⇔ROS2間通信
  - 過去資産の活用
    - ✓ ROS2未実装のパッケージ(自作パッケージ等)利用
    - ✓ 過去に収集した実験データ(bagファイル)の使用

## ロROS対応シミュレータ

- ROS用標準シミュレータ: Gazebo
- ゲームエンジンを活用したシミュレータ
  - ✓ 主に自動車関連
  - ✓ (Unreal Engine) CARLA Simulator, AirSim
  - ✓ (Unity) AirSim, LGSVL Simulator
- Nvidia Isaac SIM

#### □特殊な環境・車両のシミュレーション

- 森林作業道(不整地, 自然環境)の構築
- クローラ型重機のシミュレーション



Gazeboの使用例



## ■Unreal Engine + ROS2用プラグインを用いて構築

- Unreal Engineの豊富な機能・リソースを活用
- 3D-LiDARの再現, ROS2トピックの配信
- 3D-SLAMにより得られた路面形状のインポート





# ご清聴ありがとうございました。